

「日本語諸方言コーパス」モニター版利用規約【オンライン公開】

本利用規約は、大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所（以下「国語研」という。）が所有するデータ集『日本語諸方言コーパス（Corpus of Japanese Dialects）』（以下「COJADS」という。）のモニター版オンライン公開（以下「本サービス」という。）をご利用いただく際の条件として規定するものです。この利用規約は、本サービスのすべての利用者に適用され、利用者はこの利用規約の内容に同意することなく本サービスを利用することはできません。

（著作権の帰属）

第1条 「COJADS」に関する著作権法上の権利は、大学共同利用機関法人人間文化研究機構に帰属します。

（利用概要の届出）

第2条 利用者には、本サービスの利用目的、利用範囲等の必要事項を申込フォームにより記入し、国語研に対し、本サービスの利用概要の届出をしていただきます。

2 利用者は申込フォームに記入した内容に変更が生じる場合、遅滞なくこれを国語研に報告するものとします。

（許諾の範囲）

第3条 本契約に基づき、国語研が利用者に本サービスの利用を許諾する範囲は、以下の通りとします。

利用目的：研究・教育目的で、申込フォームに記入された内容とします。ただし、研究結果を商業目的で利用する場合には、別途国語研と協議していただきます。

2 利用者は、本サービスの利用に際して、以下に定める行為を行ってはなりません。

（1）「COJADS」のデータ（以下「本データ」という。）の全部又は一部を複製すること。

（2）語句検索の目的を超えて本データの全体又は大部分をダウンロードすること。

（3）前項に定める範囲を超えて利用し、国語研の著作権を侵害すること。

（4）第三者に本サービスおよび本データを利用させること。

（5）本データを利用して国語研又は第三者の名誉等を毀損し、あるいはその他の権利を侵害すること。

（6）国語研が予め方言テキスト・標準語訳において伏字にした情報、音声にマスキング処理を施した情報を復元・公表すること。

（7）前各号のほか、本規約で明示的に許諾された目的及び範囲を超えて本サービスおよび本データを利用すること。

（研究成果の公表）

第4条 利用者は、研究・教育目的に限り、第3条第2項に反しない限度で本データを利用して得られた研究成果や知見を公表することができます。これらの公表については、解析データや処理プログラムの公表を含みます。利用者は、公表に当たっては、本サービスおよび

本データによる成果であることを明らかにし、成果の公表と同時にその概要を国語研に報告するものとします。なお、論文等の著作による公表の際には、その著作中に「COJADS」を利用した旨を明記し、書誌情報とともに著作の別刷り、コピー又は pdf ファイルを 1 部国語研に提出するものとします。

(対価)

第 5 条 本サービスの利用に係る料金は、国語研の判断により、方言テキスト・標準語訳のデータのダウンロードも含め、第 6 条に示す利用期限までは無償とします。

(利用期限)

第 6 条 本サービスの利用期限は、最終版「COJADS」の本公開を予定している 2022 年 3 月 31 日までとします。

(免責)

第 7 条 本サービスを利用することによって生じる損害については、国語研は一切の責任を負いません。

2 国語研は、本サービスの仕様を予告なく変更することがあります。また、本サービスを停止することがあります。

(契約の解除)

第 8 条 利用者が本規約に違反したことが判明した場合、国語研は利用者へに通知することにより本サービスの利用を禁止することができます。本条の規定は、国語研から利用者への損害賠償請求を妨げるものではありません。

(管轄裁判所)

第 9 条 本規約及び本サービスに関する一切の訴訟については、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。また、本規約にかかわる解釈は日本国の法律に従うこととします。

附 則

本規約は、2019 年 3 月 31 日から適用します

研究成果の提出先

(郵送) 〒190-8561 東京都立川市緑町 10-2

人間文化研究機構国立国語研究所研究系言語変異研究領域

(メール) cojads@ninjal.ac.jp